



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第65回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥ことお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第65回全国研究発表大会が2020年11月21日(土)、22日(日)にZOOMによるオンライン会議形式にて開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日：2020年11月21日(土)、22日(日)

開催場所：ZOOMによるオンライン会議形式

(立命館大学 大阪いばらきキャンパス 〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150)

連絡先：実行委員長 立命館大学 長平 彰夫 E-mail: nagahira@fc.ritsumei.ac.jp

主催：日本経営システム学会

統一論題：「経営システムの近未来デザイン」

基調講演：オムロンの「企業理念経営」～近未来デザインを志向～

オムロン株式会社 取締役会長 立石 文雄 氏

参加費：大会参加費は発表筆頭者のみ徴収します(会員5,000円、学生会員3,000円)。予稿集は発表筆頭者には無償配布、その他希望者には有償(3,000円)で郵送します。

発表申込：発表申し込みは、学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/> の発表申込フォームから申し込みいただくか、ダウンロードした申込書に必要事項を記入の上、メール添付で学会事務局 E-Mail: keieisys@jams-web.jp へ、9月28日(月)までに送信してください。本JAMS NEWSの発表申込書を学会事務局宛 Fax.03-3371-5185 にご送付いただいても構いません。

原稿締切：pdfおよびword入稿または郵送にて、10月21日(水)まで(厳守)、学会事務局宛または第65回大会発表原稿入稿フォームからご投稿ください。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい。

- ・学生セッションの発表は、正会員との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とします。

詳しくは、表彰細則 (<http://www.jams-web.jp/download/jams-hyoushouaisoku.pdf>) を参照ください。

■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuuhappyou.pdf>) に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 深澤 琢也

第 64 回全国研究発表大会（於：日本大学生産工学部）について、表彰委員会において、厳正かつ慎重に審査を行った結果、下記の 2 名を「学生研究発表優秀賞」として理事会に推薦することを決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

「複合型スタジアムにおける施設構成に関する研究」
「現場作業の暗黙知を骨格分析と AI で形式知化する手法の研究」

摩嶋 翼（早稲田大学）
佐藤 孝則（立命館大学）

2019 年度第 5 回理事会のまとめ

- I. 開催日時：2020 年 4 月 25 日（土）～5 月 2 日（土）、メール審議
- II. 審議事項
 1. 第 64 回全国研究発表大会の準備状況について【緊急メール審議済み】：第 64 回全国研究発表大会の中止と、講演論文集の掲載および発表業績、参加費について、2020 年 4 月 8 日（水）から 4 月 10 日（金）までの緊急メール審議により、下記の案が提出され、原案通りに承認された。
 - ①新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大と緊急事態宣言をふまえ、第 64 回全国研究発表大会を中止とする。
 - ②発表者に関しては、講演論文集への掲載をもって、当学会としての正式な発表業績とする。
 - ③ただし、発表者が講演論文集への掲載を辞退する場合は、事前に振り込まれた参加費を返金する（講演論文集を編集する前に、事務局より発表者に希望を確認する）。講演論文集への掲載を希望する発表者には、事前に振り込まれた参加費を返金しない。
 2. COVID-19 を考慮した対応策の検討について【緊急メール審議済み】：
 - 総会・理事会・懇親会・各種委員会について
2020 年 4 月 8 日（水）から 4 月 10 日（金）までの緊急メール審議により、総会と評議員会を第 65 回全国研究発表大会（立命館大学）に延期し、第 64 回全国研究発表大会で予定していた対面による理事会と、表彰委員会以外の各種委員会については中止とする案が提出され、原案通りに承認された。
 - 学生発表優秀賞について
2020 年 4 月 8 日（水）から 4 月 10 日（金）までの緊急メール審議により、第 64 回全国研究発表大会においては、特例として講演論文集の原稿のみで「学生発表優秀賞」を選考し、選考を迅速に行うため、表彰委員の補充を検討する案が承認された。
 - 大会参加費について
2020 年 4 月 8 日（水）から 4 月 10 日（金）までの緊急メール審議により、第 64 回全国研究発表大会の大会参加費について、下記の案が提出され、原案通りに承認された。
 - ①第 64 回全国研究発表大会については、発表者以外には事前の振り込みをしないよう案内してあるため、基本的に発表者以外への返金は発生しない（発表者の参加費については、上記の I-③の通り）。
 - ②発表者以外が講演論文集の入手を希望する場合は、通常通り、3,000 円で事務局より郵送する。
 3. 2019 年度第 4 回理事会議事録の確認：2019 年度第 4 回議事録が報告され、承認された。
 4. 会員の入退会について：入退会の状況について報告がなされ、原案の通り承認された。これにより、2020 年 4 月 16 日現在、正会員 484 名、学生会員 171 名、特別会員 2 名となった。
 5. 2020 年度予算について：原案通り、承認された。ただし、2019 年度年度決算については、監査が終わり次第、次回の理事会の審議事項に上程することになった。
 6. 第 41 回通常総会議案書について：原案通り、承認された。
 7. 総会および評議員会での役割分担について：2020 年秋に開催予定の第 65 回全国研究発表大会に延期された総会および評議員会での役割分担について、山下会長より会長・総務委員会・財務委員会に一任する方向性が提案され承認された。
 8. 学会賞・論文奨励賞について：表彰委員会から 2019 年度学会賞・論文奨励賞の選考結果に対する報告と、論文奨励賞に対する 2 名の推薦がなされ（学会賞は該当者なし）、原案通り承認された。

9. 理事の追加について：山下会長より、立命館大学（第 65 回全国研究発表大会の主催校）の長平彰夫先生を、新たに当学会 20 期の理事に任命することが提案され承認された。
10. 第 65 回以降の全国研究発表大会の準備状況について：大会委員会より、第 65 回大会（主催校：立命館大学衣笠キャンパス）の開催予定日（2020 年 11 月 21 日・22 日）および統一論題（経営システムの近未来デザイン）・基調講演（オムロン株式会社取締役会長立石文雄氏、予定）について報告がなされ、原案通り承認された。また、第 66 回大会は釧路公立大学（大会実行委員長曾我寛人先生）にて、第 67 回大会（国際大会も同時開催）は共愛学園前橋国際大学（大会実行委員長村山賢哉先生）にて開催することが承認された。
11. 40 周年記念行事について：40 周年記念学会誌特別号について、執筆予定の各研究部会と、今後の執筆スケジュールに対する報告がなされ、承認された。
12. 国際大会運営委員会の設置について：山下会長より、2021 年秋に開催予定の国際大会の準備と運営を行う「国際大会運営委員会」の設置が提案され、委員長として柳田義継先生（横浜商科大学）、委員として永松陽明先生（横浜市立大学）が就任し、他の委員については今後調整していくことが承認された。
13. 九州・沖縄支部の支部長に関して：山下会長より、山田啓一先生（中村学園大学）から藪内賢之先生（下関市立大学）への 2020 年度九州・沖縄支部支部長の交代が提案され、原案通り承認された。

V. 報告事項

1. IJAMS 編集委員会からの報告：IJAMS の投稿論文数と、Vol. 12 の進め方・編集体制について、報告がなされた。
2. 他学会への協賛について：渉外委員会より、2019 年度の他学会（一般社団法人経営情報学会他）シンポジウム等協賛関連が報告された。
3. 第 63 回全国研究発表大会の報告：第 63 回大会（主催校：神戸学院大学，2019 年 11 月 9 日・10 日開催）大会実行委員長の毛利進太郎先生より、研究発表件数（合計 112 件）・大会参加者数（184 名）・懇親会参加者数（60 名）・収支計算書の報告がなされた。
4. 学生会員の卒業・修了にとまなう対応について：山下会長より、学生会員が卒業あるいは修了した後に、正会員への変更の手続きがされずに、学生会員のままになっていて、しかもその後は連絡がつかないことが少なくないため、指導教員が卒業あるいは修了した学生会員に、正会員への変更か退会かのいずれかの手続きをとるよう、指導の要請が行われた。

2020 年度第 1 回理事会のまとめ

I. 開催日時：2020 年 5 月 29 日（金）～6 月 5 日（金），メール審議

II. 審議事項

1. 2019 年度第 5 回理事会議事録の確認（総務委員会）：2019 年度第 5 回議事録が報告され、承認された。
2. 会員の入退会について（総務委員会）：入退会の状況について報告がなされ、原案の通り承認された。これにより、2020 年 5 月 26 日現在、正会員 481 名、学生会員 163 名、特別会員 2 名となった。
3. 2019 年度年度決算と 2020 年度予算について（財務委員会）：原案通り、承認された。
4. 第 64 回全国研究発表大会学生発表優秀賞の選考について（表彰委員会）：表彰委員会から推薦があった 2 名（早稲田大学 摩嶋 翼氏，立命館大学 佐藤 孝則氏）に学生発表優秀賞を授与することを決定した。
5. 日本経営システム学会誌の英文校正について（IJAMS 編集委員会，編集委員会）：今後、英文学会誌に対しては、英文校正（ネイティブチェック）を投稿前に行うことを投稿の前提とし、和文学会誌に対しては、論文誌掲載前に当学会の負担にて英文アブストラクトの校正を行うことが承認された。また、英文学会誌 IJAMS は Vol. 12（2020 年 12 月発行予定）から、和文誌は Vol. 35No. 1（2020 年 7 月発行予定）から導入することを決定した。
6. 役員選出委員会の設置について（会長）：成川 忠之先生（東海大学）を委員長とし、永松 陽明先生（横浜市立大学）と東海 詩帆先生（横浜商科大学）を委員とする「役員選出委員会の設置案」が提出され、原案通り承認された。また、他 2 名の委員と開票立会人の指名については、役員選出委員会委員長に一任することを決定した。

V. 報告事項

1. 第 65 回以降全国研究発表大会の準備状況について（大会委員会）：第 65 回全国研究発表大会（主催校：立命館大学），第 66 回全国研究発表大会（主催校：釧路公立大学），第 67 回全国研究発表大会（国際大会も同時開催，主催校：共愛学園前橋国際大学）の準備状況に対して報告がなされた。

受付番号 _____

日本経営システム学会 研究発表申込書

2020年度 第65回全国研究発表大会

発表種類 (研究、部会) (発表種類のいずれかを○でお囲み下さい)

発表セッション区分 (一般セッション、学生セッション) (区分のいずれかを○でお囲み下さい)

口頭発表者会員種別 (正会員、学生会員) (会員種別のいずれかを○でお囲み下さい)

会員連絡先

会 員 名			
所 属			
住所 (勤務先・自宅)	〒		
連 絡 先	TEL	FAX	E-mail

論題および発表者

論 題		
ふりがな 発表者氏名 (所属)	1 ()	2 ()
当日の口頭発表者には*を付す	3 ()	4 ()
研 究 部 会 名 (研究部会発表の場合)		代表者名: ()

発表要旨 (200字以内・ワープロプリント貼付可)

キーワード (必ず記入)					

注: 1) 大会プログラムは、この申込書のキーワードおよび発表要旨により編成いたします。

2) プログラム、論文集目次の論題および口頭発表者・連絡者は申込書の記載どおりに掲載いたしますので、明確に楷書にてご記入下さい。(ワープロプリント貼付可)

3) 論文集原稿締切日までに間に合わない場合は、プログラムに掲載され、発表時間も確保されておりますが発表取り消しとしますので、ご了承ください



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail: keieisys@jams-web.jp